質　問　書

2023 年 11 月 6 日

「フィリピン国ダバオ市包括的汚水管理マスタープラン策定プロジェクト」
（公示日：2023 年 10 月 25 日／調達管理番号：23a00614）について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P9　第 2 章.第 3 条.(6)本プロジェクトに関連する我が国の主な援助活動	「4）下水道整備のための包括的マスタープラン策定プロジェクト（未開始）」とは、本業務とは別に、ダバオ市を対象として実施が予定されているのでしょうか。	当該プロジェクトはメトロセブで実施予定のものです。
2	P10 第 3 章(1)および p12 第 6 条実施方針の「3 カ年行動計画」について	「3 カ年行動計画」は、本プロジェクト終了後（第 2 期後）を起点に 3 年間で実施する、との理解でよろしいでしょうか。	3 カ年行動計画は M/P 承認を起点に 3 年間で実施するものであります。
3	p.14 （4）汚水管理事業の実効性を担保するための工夫	「M/P に基づく事業を実施するために必要な条例・規則の制定・改定に関してダバオ市の承認を得る」と記載されておりますが、どのような形で承認を得ることを想定されているでしょうか？	必要な承認プロセスは、その条例等ごとに変わってくるものと考えます。本プロジェクト開始後に、ダバオ市内の承認プロセスをご確認いただけますと幸いです。
4	P16 第 6 条留意事項（7）TWG について	Technical Working Group に DCWD をメンバーとして加えることは、可能でしょうか。もし難しい場合は、DCWD がオブザーバーとして会議に参加することは可能でしょうか。御教示よろしくお願いします。	こちらは詳細計画策定調査後に CP により自発的に設置されたものです。本プロジェクトの早い段階でご確認を頂き、関与の可能性を探っていただくこととなります。
5	P18　第 6 条　実施方針及び留意事項 （10）環境社会配慮　1)	「国際協力機構　環境社会配慮ガイドライン（2010 年 4 月公布）」（以下、「JICA 環境社会ガイドライン」という）に基づき、以下の環境社会配慮調査を行う。」とあるが、正しくは、2022 年 1	2022 年 3 月 31 日以前に要請を受けた案件については、引き続き「国際協力機構環境社会配慮ガイドライン」（2010 年 4 月版）および適用されるガイドラインに対応した異議申立

		月公布の JICA ガイドラインに基づくという理解でよいでしょうか？	手続要綱をご確認頂くことになります。
6	p.24～25 第7条業務内容の（4）MP の策定 1）MP の策定	配布資料の R/D では、腐敗槽汚泥資源利活用・最終処分計画の業務内容が記載されておりました。 一方で、特記仕様書案の M/P 策定業務内容の箇所には、腐敗槽汚泥収集計画、腐敗槽汚泥資源利活用・最終処分計画が記載されておりません。 本プロジェクトでは、腐敗槽汚泥資源利活用・最終処分計画が業務の対象外となったと理解して宜しいでしょうか？	「包括的汚水管理」とは「汚泥管理」も含んでおりますので、汚泥資源の利活用や最終処分についても、ご検討いただくこととなります。
7	p.29 第7条業務内容の（14）その他包括的汚水管理に係る能力強化	「職員の OJT の実施」と記載されておりますが、これはダバオ市または DCWD の職員の方を一定期間日本あるいは第三国へ派遣し、汚水処理の実施設で OJT 研修を実施するという事でしょうか？ あるいは、本プロジェクトで実施するワークショップ等をダバオ市または DCWD の職員の方に主催して頂くことで OJT を実施するという事でしょうか？	本プロジェクトでは、他のマスタープラン策定プロジェクト同様、ワークショップや本邦研修に加えて OJT の実施を想定しております。OJT は施設に限らず、ハンズオン形式で行う汚水管理に係る能力強化トレーニング全般を想定しております。
8	p.38（5）対象国の便宜供与	執務スペースは、ダバオ下水道整備にかかる情報収集・確認調査でも供与された施設を想定されていますか？	現状確定しておりません。
9	P40-41　第３章.4. (4)定額計上について	定額を超える別提案の要否を確認するため、各現地調査（現地再委託）で設定されている上限	詳細計画策定調査においては再委託等の具体的な見積もりを行っておりません。そのため定額

		金額の内訳（根拠）を開示していただけないでしょうか。	計上でのご提示をしております。
10	p.41 （4）定額計上について 10 ワークショップ・JCC・OJT に掛る経費	4,760,000 円の金額が計上されておりますが、ワークショップ等を何名程度の出席者で、何回開催する想定でしょうか？また、想定されている開催場所はダバオでしょうか？あるいはマニラでしょうか？	ワークショップ等の具体的な内容等については本プロジェクトで検討されるものであることから、定額計上された金額の中で、最適なご提案を頂ければと思います。

以 上